

第1回アスベスト分析ラウンドロビンテストのご案内

2025年1月23日に「アスベスト分析ラウンドロビンテスト委員会」は、アスベスト分析業界の健全な発展を目的として設立しました。各種建材試料の収集と準備に時間を要しましたが、このたびようやく必要な試料が整いました。各種建材試料は、現在分析機関が分析している割合の多いトップ10の建材を確保しています。9月9日に開催された委員会(会長、委員長、委員、部会長等による正式審議)にて、第1回目となるラウンドロビンテストの実施が正式に承認されましたので、より多くの分析機関にご参加いただきたく、ご案内をお願い申し上げます。

1. アスベスト分析ラウンドロビンテストの概要

第1回アスベスト分析ラウンドロビンテストの詳細につきましては、【別紙】アスベスト分析ラウンドロビンテスト実施要領(PDF)で詳細をご確認ください

<https://www.arrc-japan.jp/topics/detail/id=314>

- 1) 試験番号: ARRC-2025-1
- 2) 試験名: 建材中のアスベスト分析
- 3) 分析項目: 建材中のアスベスト定性分析(濃度範囲: 0～50%程度)
- 4) 試料数: 4 試料
- 5) 試料調製方法: 建材を有姿のまま分割
- 6) 配布試料: 4 種類の試料を配布(通常業務と同様に飛散等のないよう適切に保管し、取り扱ってください)
- 7) 参加定員: 50 分析機関(定員になりましたら〆切らせていただきます)

2. スケジュール

- 1) 募集期間: 2025年9月26日(金)～10月17日(金)
- 2) 試料配付予定: 2025年10月27日(月)着
- 3) 結果報告期限: 2025年11月14日(金)【期限厳守】
- 4) 結果速報(概要版): 2025年12月5日(金)
- 5) 報告書発行予定: 2025年12月19日(金)

3. ご参加のメリット

- 1) 自社の分析精度を客観的に確認し、社内品質管理体制の向上に役立てられる
- 2) 発注者や社会に対して、信頼性の高い試験所であることをアピール可能
- 3) 他機関との比較により、自機関の分析レベルを把握でき、改善点を明確化できる
- 4) ラウンドロビンテスト委員会を通じて、技術情報や最新動向の共有が可能

4. 第1回 アスベスト分析ラウンドロビンテスト参加申込

参加できるのは ARRC の団体正会員の分析機関のみです。事前に[登録](#)してください。

参加は以下をクリックして申し込んでください。

[ラウンドロビン参加申込](#)

- 1) 参加金額は一分析機関(拠点)あたり 33,000 円(税込)です。
- 2) 参加申込書に請求書宛先を記入してください。
- 3) 参加申込者様に、ご請求書と「参加機関番号-事業所名」をメールでお送りいたします。

注:参加定員:50 分析機関(定員になりましたら〆切らせていただきます)

お問い合わせ先

アスベスト分析ラウンドロビンテスト委員会

<https://www.arrc-japan.jp/>

E-mail: admin@arrc-japan.jp

アスベスト分析ラウンドロビンテスト 実施要領

1. 試験番号 ARRC-2025-1

2. 試験名 建材中のアスベスト分析

3. 分析項目

分析項目	濃度範囲	試料数
建材中のアスベスト定性分析	0 ～ 50%程度	4 試料

4. 試料調製方法 建材を有姿のまま分割

5. 配付試料 4 種類の試料を配付（通常業務と同様に飛散等のないよう適切に保管し、取り扱ってください）

6. 参加定員 50 分析機関（定員になりましたら〆切らせていただきます）

7. スケジュール

募集期間： 2025 年 9 月 26 日（金）～10 月 17 日（金）（定員になり次第〆切らせていただきます）

試料配付予定： 2025 年 10 月 27 日（月）着

結果報告期限： 2025 年 11 月 14 日（金）

結果速報(概要版)： 2025 年 12 月 5 日（金）

報告書発行予定： 2025 年 12 月 19 日（金）

8. 分析方法 JIS A 1481-1：2016 建材製品中のアスベスト含有率測定方法―第 1 部

※1 原則として JIS A 1481-1：2016 に示された方法のみで分析を行ってください。

JIS A 1481-1：2016 に示された以外の方法を使用した場合（例：XRD、電顕によるスクリーニングや確認試験等）は、①目的、②実施したタイミング、③使用した方法を結果報告書に必ず明記してください。

※2 配付試料は日常の試験を実施する場合と同様に取り扱ってください。

9. 分析結果の報告

配付する4試料全てについて報告してください。

報告は1試験所1報告に限ります。

< 報告方法 >

ARRC報告様式（ExcelファイルARRCウェブサイトに掲載予定）に結果記載
Excelファイル名を「参加機関番号 - 分析機関名」として、ARRC事務局が各社毎に指定するフォルダーにアップロードする。

10. その他

（1）測定回数、試料採取量、前処理方法等について、本実施要領に記載のない事項は、各試験所の判断で実施してください。

（2）参加分析機関間の談合および測定結果の改ざんは厳しく禁止します。

11. 報告期限 上記の結果報告期限（2025 年 11 月 14 日）を厳守してください。

報告期限を過ぎて報告されたものは無効とします。